

AEPP(Application Engine Pretty Printer)使用マニュアル

ツールについて

本ソフトは、PeopleSoft のアプリケーション・デザイナーで出力された AE プログラム定義書を見やすく整形します。

使用環境について

本ツールを使用するには、以下、2つのアプリケーションが必要になります。

- Oracle の PeopleSoft Application Designer
- Oracle の SQL Developer

※SQL Developer は Oracle のサイトからダウンロードできます。本ツールは SQL を整形するのに SQL Developer の format.bat コマンドを使用しています。

環境設定

1. SQL Developer の格納場所

	A	B	C	D	E
1					
2	Sql Developerパス	C:\app\sqldeveloper-3.2.20.08\sqldeveloper\sqldeveloper\bin			
3					
4					
5	クリア	貼り付け	作成		
6					
7					
8					

①AEPP.xls を開きます。

②Sql Developer パス に SQL Developer の format.bat が格納されているフォルダパスを入力します。

使用手順

1. タブの選択

PeopleSoft のアプリケーション・デザイナーを開き、プログラム定義書出力する AE プログラムを開きます。

App Engine Program1 (App Engine Program)

Definition | Program Flow

Section	Step	Action
MAIN	1	Mark
	2	Mark
	3	Mark

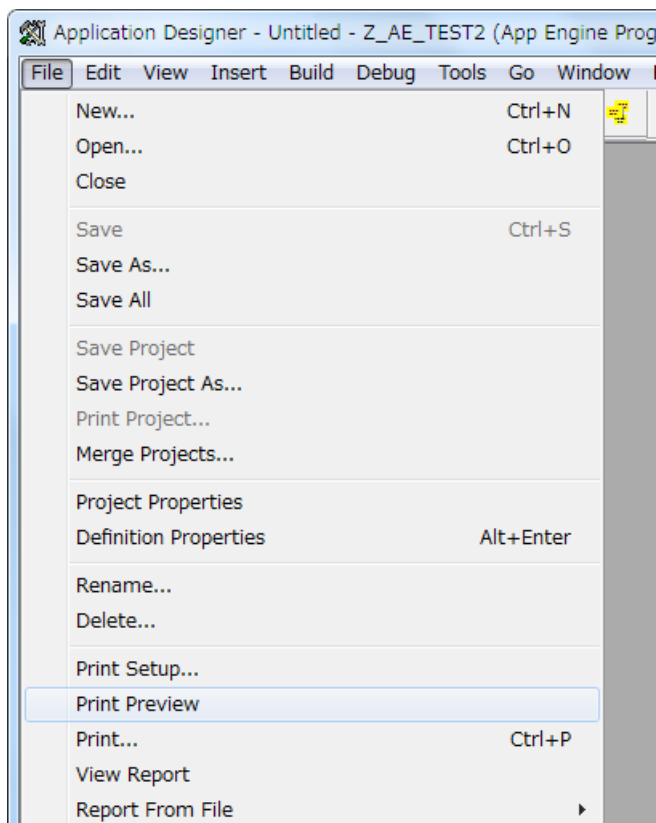
Effective Date: 01/01/1900

定義書の出力順序に応じて、タブを選択します。

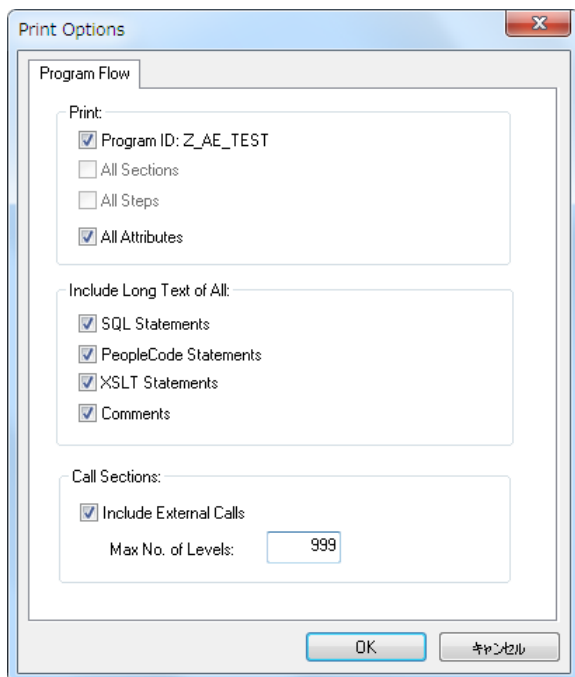
セクション名順で出力したい場合 Definition タブを選択

実行順で出力したい場合 Program Flow タブを選択

2. プログラム定義書の出力



メニュー File -> Print Preview を開きます。



①Program ID、All Attributes、その他チェック可能な全ての項目にチェックを付けます。

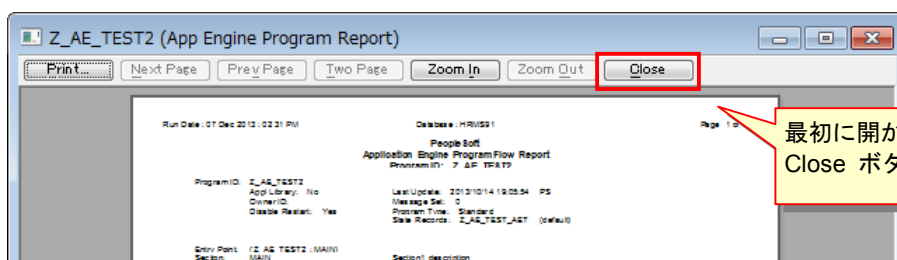
②Max No. of Levels が入力できる場合には 999 を入力します。

③OK ボタンを押します。

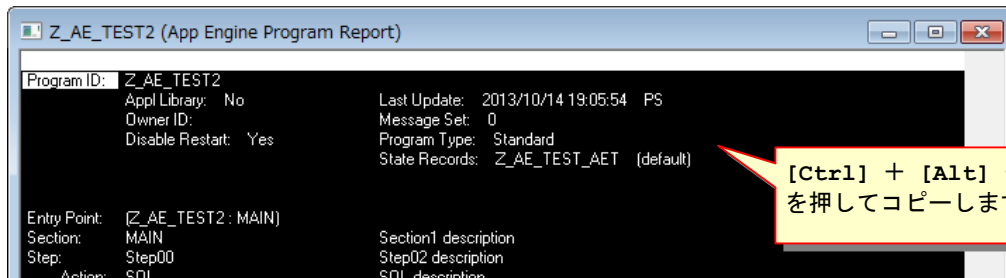
Call Sections の項目は、Program Flow タブを選択し Print Preview を実行すると指定できるようになります。

Include External Calls は、コールセクションで呼び出している外部 AE プログラムも出力する場合、チェックを付けます。

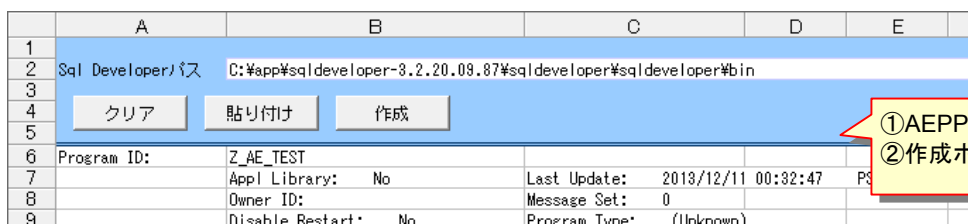
Max No. of Levels は、出力対象とする呼出しの最大の深さを指定します。999 ぐらい設定して置けば十分でしょう。



最初にかかれるプレビュー・ウィンドウは Close ボタンを押して閉じます。



3. プログラム定義書の整形



1分程度、待つとレポートが出来上がります。